

第4回 愛知県産業労働計画策定委員会 労働部会議事要旨

日時:平成27年11月27日(金) 午前10時から正午まで

場所:愛知県産業労働センター14階

○あいち産業労働ビジョン2016-2020(仮称)の案について、これまでの委員の意見が反映されている内容となっているとの意見が大勢を占め、策定委員会にこの案を出すことについて了承された。

(全体)

- ・わかりやすく、目指すことが見えているので、異論はない。
- ・全体としては、具体の目標設定もされており、要領よくまとまったという感想である。
- ・この案で委員会に出して行って良いということではないかと思う。
- ・ここ20年間、働き方が変わっておらず前例踏襲でやってきたこと、非正規労働者に訓練がされておらず教育訓練をおろそかにしてきたこと等により、労働のイノベーションが伸びず、経済が成長していない要因になっている。今回の産業労働ビジョンが労働生産性の向上に貢献できるようにしていただきたい。

(若者の問題)

- ・20才前後で就職活動に失敗するとそれがずっと続くという状態をどうするかが問題。就業の支援だけでは駄目で、福祉、教育との連携が大事。
- ・中小企業では人手不足であるが、働きたい職種と企業が欲しい職種がマッチしていない。
- ・キャリアパスを示すなど中小企業自身がその魅力を高める取組も重要。
- ・一度躓いた方をサポートするメンター役のコーディネーターが必要。少しずつ精神的に成長させていくことが有効であり、自分が必要とされていると感じることが大事。
- ・引きこもった若者にどうやって支援の情報を届けるかが難しい。ヤング・ジョブ・あいち、若者サポートステーション、市町村の広報でもなかなか来ないのが現状。

(女性の問題)

- ・シングルマザーの家庭では生活困窮度が高い。親の精神的不安定さが子の不登校に大きく影響しており、ニート、就職困難者になる確率が高くなる。課題を抱える女性たちに寄り添えるようなサービスをきちんとやっていくことが、次の世代の若者たちの人材を育てることになる。
- ・子育て女性再就職支援センターは、受け入れる会社の開拓が必要と感じているところ。

(障害者の活躍)

- ・特別支援学校の目標値(就職率50%)というのは、現実からいくと難しい。先生方に、障害者を雇用している企業に足を運んでもらって、企業が何を考えているのか、現場に出て肌で感じる事が重要。
- ・50%という目標値は高いが、きめ細やかに、息の長い取組で達成は可能ではないか。
- ・法定雇用率は、50人未満の企業がカウントされていない。愛知県の50人以上の企業でも半数以上は法定雇用率を守っていないことも問題だが、もっと広く50人未満でも一人は雇用しようという

雰囲気的大事であり、そのための連携が重要。

- ・助成金は、お金が切れたらもういりませんということにもなってしまうおそれがある。社会の一員として障害者を受け入れる気持ちをサポートしていくことが一番大事。

(外国人の活躍)

- ・学校の現場ではある程度、日本語教育を実施し、定着してきている。現場の先生は地道に努力しており、そのノウハウを財産として捉えることが大事。日本語教育を熱心にやっている学校、NPO、ボランティアといった裾野は他県にはない財産であり、今後どのように発展させていくかという視点が大事。
- ・この地域では、外国人の受入をゆくゆくは考えないといけない。単純労働ではなく、高度な産業人を受け入れる必要がある。一番のネックは家族で来るので教育の環境をどう整備するかということ。長期的に考えていく必要がある。

(ワーク・ライフ・バランス)

- ・ワーク・ライフ・バランス推進協議会にも参加しているが、定時退社に関する啓発活動が年1回ではなく、最低限月1回程度やった方がいいのではと思っている。
- ・最終的には、総労働時間の短縮が重要であり、それによって働き方など全ての問題がクリアされると思う。
- ・介護についても認識いただき有難い。進捗管理指標に入っていないのは、少し寂しいが、これからの問題であるので、その点を考慮に入れながら取り組んでいただければと思う。

(人材育成)

- ・中小企業の人材育成の支援に力を入れていくという視点で記載されており、内容はこれでよいのではないか。
- ・キャリア教育は、各部局が有機的にやっていくことが重要。企業の人を育てる文化の育成が大事であり、特に中小企業に対して、育てる文化をどうサポートするかが本質的な課題だと思う。
- ・自分の夢を考えるキャリア教育も大事だが、失業など将来のリスクを考えるキャリア教育も必要。不確定要素の多い世の中だからこそ、課題にぶち当たった時にどう乗り越えていくのか、そういう状況が起こった時のリスクを学ぶことが必要と思う。